

お手紙の趣旨

●●地先の南側の道路補修について、この道路は毎年破損した箇所を応急修理していますが、交通量が多いためすぐ破損してしまいます。また、破損したアスファルトの破片が周辺に飛び散って危険な状態となっています。道路を再舗装して問題を根本的に解決していただきたいと存じます。

また、上記の隣接道路について、この箇所はかつて水田に面していたため、道路舗装の際、路肩が陥没した状態のまま長い年月が経過しています。この道路は大雨の際には全体が水没し川の状態になってしまうことが年間10回ほどあります。このことが道路破損を一層激しくさせています。この道路も再舗装をお願いしますが、無理でしたら陥没箇所だけでも修復をお願いできれば幸いです。

市の回答

●●地先南側の道路修復について

要望箇所の道路につきましては、舗装の破損している約100mの区間になるかと思います。ただし、現地の状況として舗装の半分は健全な状態ですので、この健全な状態の舗装面を残し、舗装の破損している箇所のみを今後の舗装修繕工事の対象として検討いたします。

隣接道路路肩の陥没について

大雨の際に全体が水没し川の状態になるということですが、降雨時にこの陥没地点とその周辺の排水路の状況を確認したいと思っております。確認後、雨水排水の状況等により工事内容を検討したいと思っております。